



ヨーロッパ クロマツ並木

(ヨーロッパクロまつなみき)

【所在】

鷹栖町 12 線 3 号
(北野小学校校庭)

【指定年度】

昭和 6 3 年

【標柱建立】

平成 2 年

明治に植えられたクロマツ

政府は子どもころから営林思想の涵養をしたいと明治 30 年、全国に通達して、小学校に植栽を奨励、樹木苗を無償で配布した。

明治 31 年 11 月 18 日、近文第二尋常小学校分校として発足、翌 32 年 12 月 28 日に開校した近文第四尋常小学校（現在の北野小学校）では、配布になった苗を運動場に植栽した。当時、落葉松 100 本、檜 105 本を植えたことになっている。桜は北野神社境内に植えたが、落葉松、檜は枯れたのか、それとも運動場拡張で除去したのか、早くより無くなった。

明治 37～38 年にわたる日露戦争宣戦記念に配布されたものと思われる、ヨーロッパクロマツのみが今に残されている。しかし、道路拡張工事で切られ、次第にその数も減ってきている。

現在、黒松 24 本、赤松 5 本が運動場周辺を飾っている。